

各種天井高でニーズ対応

設計＝JFEシビル 施工＝JFEシビル・福田組JV



完成予想

GLP柏IIが起工

グローバル・ロジスティック
プロパティーズ(GLP)が千

葉原柏市に新築するセミマルチ
テナント型物流施設「GLP柏
II」の建設地で2日、起工式が
開かれた。天井高に多様性を持
たせた設計により流通加工型、
保管型の両物流ニーズに対応す

る。設計はJFEシビルが担当
し、JFEシビル・福田組JV
が施工する。2017年1月末
の完成を目指す。用地取得費を
含む事業費は51億円。



鉤入れの帖佐社長

神事では、鉤(くわ)入れを帖
佐義之GLP社長、鋤(すき)入
れを藤井善英JFEシビル社長
が行った。このほか、富澤茂樹
柏市沼南中央土地区画整理組合
理事長、高坂謙一福田組代表取
締役員社長らが玉(ぎ)をささげ
た。

その後の記者会見で帖佐社長
は「ここまで多様性のある階高
を持つ倉庫はない。顧客ヒアリ
ングでも好感触を得ている」と
語り、「この地域で需要がある
限り今後も供給していきたい」



鉤入れの藤井社長

との展望を示した。藤井社長は
敷地に制約がある中で「トラッ
クベースの基礎を先行してつく
るなどの工夫により工期内に完
成させたい」と述べた。

規模はS造4階建て延べ約3
万2000平方メートルで2分割して
賃貸できる。1階には高床、低
床の両ベースを設け、2階(高
照度フロア)は天井高3・7メートル、
3、4階は同6・5-7・9メートル
を確保する。建設地は同市沼南
中央土地区画整理事業地内20街
区9-1ほかの敷地約1・7ヘクタール

遠藤秀GLP柏II
プロジェクト所長
(JFEシビル)の
話 「ラジアル折板
を屋根から壁に張
る。GLPの案件はかなり手掛けて
おり、福田組と社員一同頑張りたい」

